

図書館だより

京都市立藤森中学校 学校図書館係発行



2020/9/24(木)

vol.5

9月 読書の秋がやってきた!



暑さもようやく去って、過ごしやすい季節になってきました。落ち着いて読書ができる環境は、自分のステップアップのチャンスでもあります。図書委員会ではそんな皆さんを図書館に誘うために、図書クイズラリーを企画しました。以下、図書委員長からのメッセージです。

三崎美月図書委員長からの連絡

今、図書館では、図書クイズラリーが絶賛開催中です。図書クイズラリーは藤森中学校図書館にある本から、その本にまつわるクイズを出題しています。クイズの内容は様々なジャンルにわたり、本に詳しくない人でも楽しめるようになっています。クイズは全 10 問で、図書館の壁や本棚に貼りつけてあります。クイズを早く解いた人には景品も用意しています! ぜひ参加してください。



今回の新着図書

☆半沢直樹 「アルルカンと道化師」 池井戸潤



東京中央銀行大阪西支店の融資課長・半沢直樹のもとにとある案件が持ち込まれる。大手 IT 企業 ジャッカルが、業績低迷中の美術系出版社・仙波工芸社を買収したいというのだ。大阪営業本部による強引な買収工作に抵抗する半沢だったが、やがて背後にひそむ秘密の存在に気づく。有名な絵に隠された「謎」を解いたとき、半沢がたどりついた驚愕の真実とは――。

☆マンガと図鑑でおもしろい! わかる元素の本☆

地球上の元素を全て探し出せ! ミッションを受けた周期表くんが博士と一緒に、周期表の元素 118 個を全て探す旅に出た! ストーリーのあるマンガとイラスト図鑑で身の回りの元素を探し出すことで、化学と科学の入り口へ誘います。



「ゴーマニズム宣言 SPECIAL コロナ論」



生命至上主義か? それとも、経世済民=世を経(おさ)め民を済(すく)うのか? 政治家、専門家、そして、メディアによって作り上げられた“インフォデミック”が、この国を分断に導いた。コロナによって、グローバリズムが終焉を迎えようとしている今、我われ日本人の価値観が改めて問われている……。

そくぞく配架
しています！

今月のおすすめの本

☆ビジネス教養 地政学 (サクッとわかるビジネス教養)



ニュースを本当に理解するには、地政学の知識が必要。アメリカと中国の関係、沖縄基地や北方領土の問題、中国の「一帯一路」政策、イギリスのEU離脱、香港デモなど、日々さまざまなニュースが流れています。これらを理解するには、その根本にある「地政学」の知識が大切です。たとえば、なぜ、ロシアが北方領土を返還しないのか？・沖縄基地を移転することが、なぜできないのかなどは、地政学がわかると、とたんに見えてきます。

☆「鬼滅の刃 風の道しるべ」

風の呼吸の使い手、桑野匡近と出会ったことにより、鬼殺隊へと導かれた少年時代の実弥。切磋琢磨しながら「柱」を目指す二人に、ある任務が言い渡され…風柱・不死川実弥の誕生秘話など全5編を収録！小説版第3弾！！

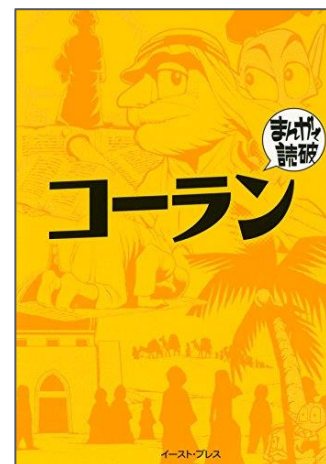


☆「最強に面白い!! 無」



「無」とは何でしょうか？ 無という言葉は、何も存在しないことを意味します。そのような無は退屈で、何も論ずることはないように思えるかもしれませんが、しかし科学者たちは、そうは考えません。実際の無は、実にダイナミックでエキサイティングです。

☆「コーランーまんがで読破」



イスラム教最大の聖典、ついにマンガ化！—イスラームの教えを信じる人々の生活と思想の基盤、『コーラン(クルアーン)』。日々ニュースで名前を聞くことも多いイスラームだが、実際の彼らはどんな教えを信じ、何を考えているのか。現代国際社会の焦点・イスラームを知るために、そのすべてが記された聖典にふれてみよう。

☆「教科書には書かれていない江戸時代」

「武士はなぜ腹を切るのか？」「赤穂浪士の討入りは主君のためだけではない！」「参勤交代は超高速が当たり前？」……本書は、江戸時代の武士と町人たちの実像を、当時の文書(もんじょ)から蘇らせ、人々が幕藩体制という社会制度のもと、どのように暮らし、どのような課題を抱えていたかを、江戸学の第一人者山本博文東大教授が、わかりやすく解説



貸出・返却

☆本を借りたいときは…

開館している時間に図書館に行き、借りたい本をカウンターに持って行って、「組、番号、名前」を当番の図書委員に伝えてください。

貸出冊数の上限は、1人3冊まで！ 貸出期限は二週間！もし延滞があると新しい本を貸し出すことができません！！

開館時間…月～金
放課後 15分程度

